

アユの養成における週1日の無給餌について

藤井 久之

アユの養成において無給餌日を週1日設定した場合の飼育経過について、前年度に引き続き検討した。

材料および方法

供試魚は平均体重13gの海産アユで、試験区は前年度と同様週6日間給餌する区（以下1区とする）と週7日間給餌する区（以下2区とする）の2区を設けた。試験は平成8年6月3日～9月2日（Ⅰ期：6月3日～7月2日までの29日間，Ⅱ期：7月3日～8月3日までの32日間，Ⅲ期：8月4日～9月2日までの28日間）までの91日間行った。飼育池は100㎡屋外コンクリート池を使用し、供試魚は各期終了時に両区を混合・等分した。飼料は市販のアユ用クランブルを用い、給餌率を3～4%として1日当たり両区で同じになるよう調整した。期間中の水温は15.1～19.8℃であった。

結 果

Ⅰ～Ⅲ期の飼育結果を表1に示した。飼料効率はⅠ期では1区70.8%，2区59.6%，Ⅱ期では1区71.5%，2区68.4%，Ⅲ期では1区88.8%，2区84.8%であり，3期とも1区の方が高かった。また，日間成長率はⅠ期では両区とも1.7%，Ⅱ期では1区1.9%，2区2.1%，Ⅲ期では1区2.1%，2区2.3%で，Ⅱ・Ⅲ期は2区の方が高かった。

表1 飼育結果

期 区	Ⅰ		Ⅱ		Ⅲ	
	1	2	1	2	1	2
開始時総重量(kg)	64	64	104	104	199	199
〃 平均体重(g)	12.8	12.8	21.7	21.7	40.9	40.9
終了時総重量(kg)	105	106	197	210	366	388
〃 平均体重(g)	21.0	22.1	39.4	42.0	75.0	83.0
給餌日数	22	26	27	31	22	26
総給餌量 (kg)	57.9	70.5	130	155	188	223
増重量 (kg)	41	42	93	106	167	189
飼料効率 (%)	70.8	59.6	71.5	68.4	88.8	84.8
日間給餌率 (%) *	2.4	2.9	2.7	3.1	2.4	2.7
日間成長率 (%) *	1.7	1.7	1.9	2.1	2.1	2.3

* 飼育日数による